

1. ポリゴン内の要素を取り出す

新メニュー

DM から DM/ポリゴン内の要素を取り出す

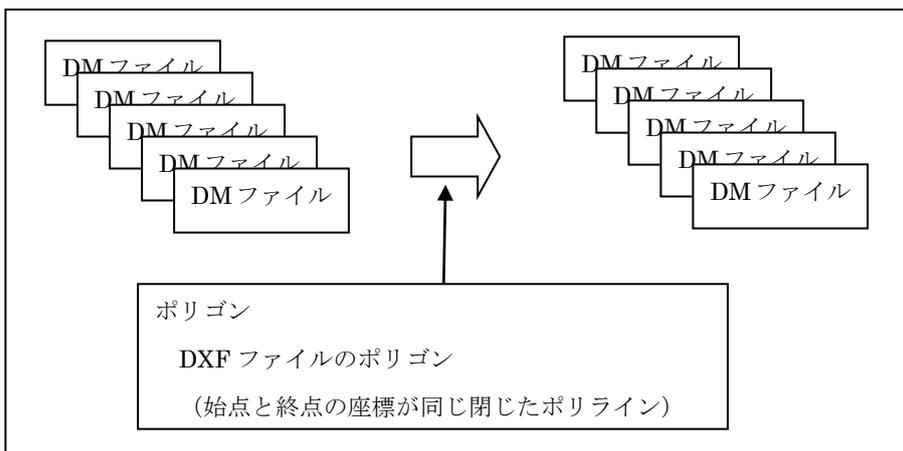
<http://www.geocoach.co.jp/help/DMFromFolderToFolder18Dialog.pdf>

を追加しました。

ポリゴンを指定して、ポリゴン内の要素を取り出します。

砂防基盤図の DM で、追加で図化した部分のみを検査するため作成したメニューです。

ポリゴンを指定して、追加した部分のみを別の DM にすることで、追加した要素のみの検査が可能になります。



<http://www.geocoach.co.jp/help/DMFromFolderToFolder18Dialog.pdf>

2. 開く TIN

メニュー

ファイル／開く TIN

などで、TIN のレポートに 2D と 3D の面積を追加しました。

三角ポリゴンの数(水平): 0
三角ポリゴンの数(0-2度): 8,479
三角ポリゴンの数(2-8度): 67,016
三角ポリゴンの数(8-30度): 73,776
三角ポリゴンの数(30-40度): 51,114
三角ポリゴンの数(40-90度): 42,413
三角ポリゴンの数(垂直): 0
三角ポリゴン全体の面積(平方メートル)(2D): 120,000
三角ポリゴン全体の面積(平方メートル)(3D): 140,008
11個のTINファイルを読みしました
ガイド レポート チェックリスト1 チェックリスト2 確認リスト

上図は、地図情報レベル 500 (400m×300m) の TIN を開いたときの例です。